平成26年3月期
第2四半期決算補足資料

平成25年11月13日

証券コード　9857

英和株式会社

（注）この決算説明資料に記載されている売上高及び利益等の計画金額は、いずれも当社グループ会社の事業に関連する業界の動向についての見通しを含む国内及び諸外国の経済状況、並びに各種通貨間の為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因についての現時点での入手可能な情報をもとにした見通しを前提としています。これらは、市況、競合状況、新規取扱商品の導入及びその成否等、多くの不確実な要因の影響を受ける為、実際の売上高及び利益等は、この資料に記載されている計画とは大きく異なる場合があります。本情報及び資料の利用は、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

説明内容

平成26年3月期第2四半期　連結決算概要　・・・・・P.3

平成26年3月期　連結業績見通し　・・・・・P.12

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

説明内容

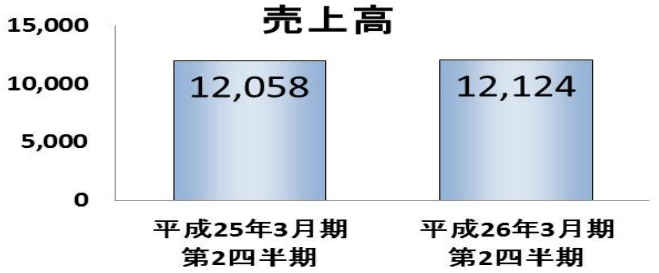
平成26年3月期第2四半期　連結決算概要

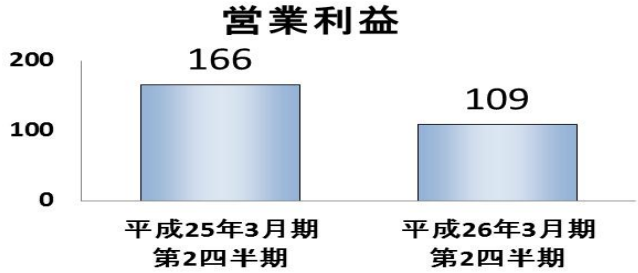
Copyright (C) EIWA Corp. 2013

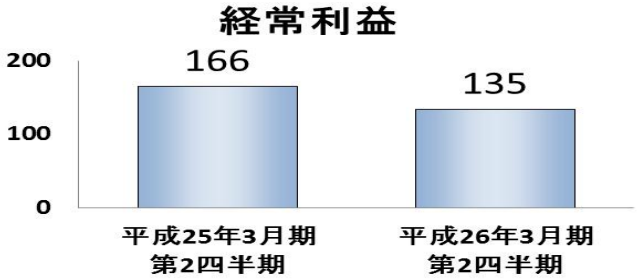
【連結】平成26年3月期第2四半期業績

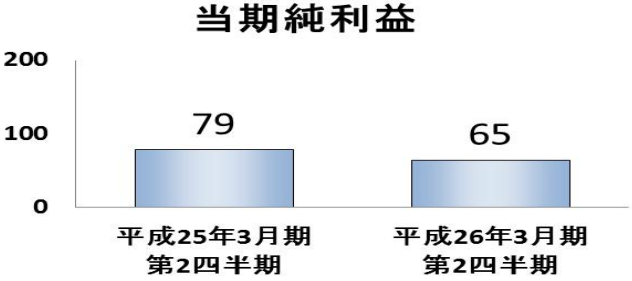
（単位：百万円）

	平成25年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第2四半期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	12,058	12,124	+ 66	+ 0.6%
営業利益	166	109	▲ 56	▲ 34.2%
経常利益	166	135	▲ 31	▲ 18.8%
当期純利益	79	65	▲ 14	▲ 17.7%









決算の概況

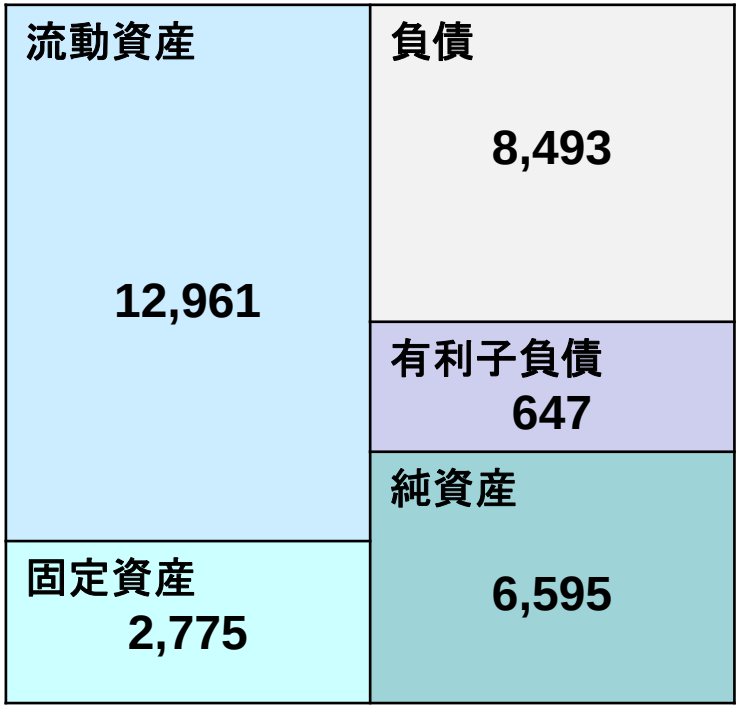
- 中国現地法人の業績が好調で、国内市場でもメガソーラー関連付帯機器や一部震災復興需要を含む公共投資に伴う路面清掃車等の産業車両の売上が増加し、売上高は前年同期比0.6%増加しました。
- 新規設備投資の減少による価格競争の激化等により利益率が低下し、利益が減少しました。

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

【連結】バランスシート推移

平成25年3月期第2四半期

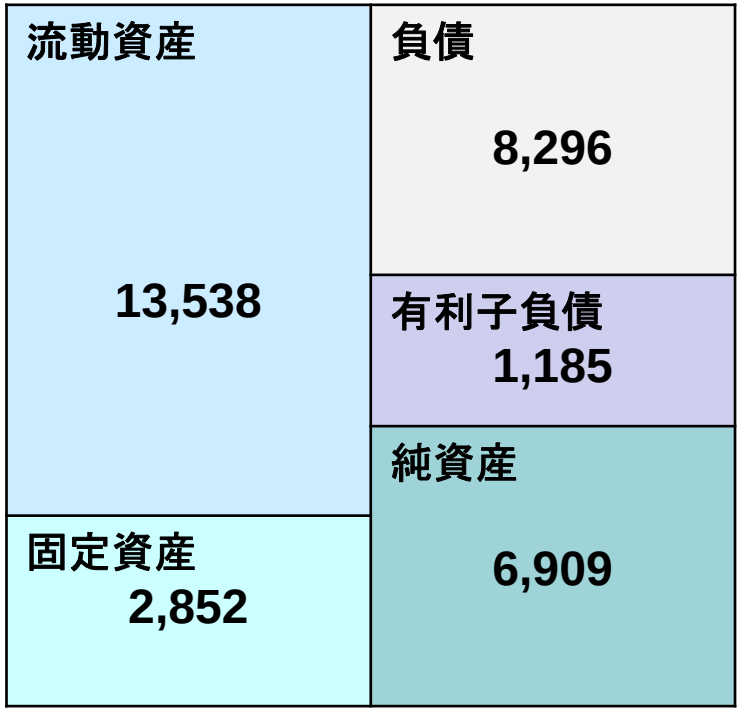
（単位：百万円）



総資産　15,737
自己資本比率　41.9%

平成26年3月期第2四半期

（単位：百万円）



総資産　16,391
自己資本比率　42.2%

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

【連結】キャッシュ・フロー

（単位：百万円）	平成25年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第2四半期	平成25年3月期 ※ご参考
営業C/F	*47*	*1,379*	*▲230*
投資C/F	*▲71*	*▲10*	*▲104*
財務C/F	*▲103*	*398*	*▲54*
現金及び現金同等物の増減額	*▲126*	*1,776*	*▲383*
現金及び現金同等物	*1,703*	*3,222*	*1,446*

平成26年3月期第2四半期の状況

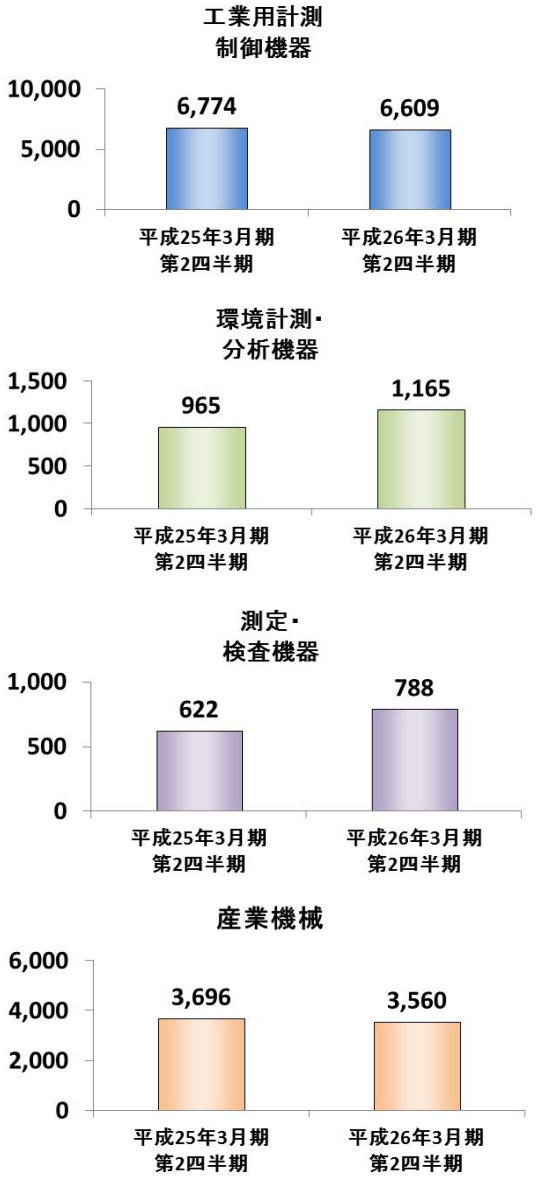
- 営業C/F：
  売上債権の回収が進んだ為、増加しました。
- 投資C/F：
  固定資産の取得により、減少しました。
- 財務C/F：
  長期借入を実施した為、増加しました。

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

【連結】品目別売上高

（単位：百万円）

	平成26年3月期 第2四半期	前年同期比	増減要因
工業用計測制御機器	6,609	▲ 2.4%	鉄鋼業界において超音波探傷装置の大口案件や設備監視のための情報通信機器の需要があったものの、プラント・エンジニアリング、石油化学業界等での設備投資が低調で主力の工業用センサーの販売が伸び悩み、前年同期比減となりました。
環境計測・分析機器	1,165	+ 20.8%	水質・ガス分析機器や振動測定機器の販売は堅調で、石油化学業界においてガス検知器の更新や、官公庁向けにて貯留槽設備やダム監視設備の更新があり、前年同期比増となりました。
測定・検査機器	788	+ 26.7%	自動車関連メーカー向けにて、製造ライン向けの検査機器の販売は低調でしたが、大気汚染防止機器用検査装置や車両用電子部品用超音波画像診断システムの販売があり、前年同期比増となりました。
産業機械	3,560	▲ 3.7%	一部震災復興を含む公共投資に伴う路面清掃車等の産業車両の販売は増加したものの、造船・舶用業界向けにてエンジン用機器の販売が減少し、前年同期比減となりました。
合　計	12,124	+ 0.6%	



Copyright (C) EIWA Corp. 2013

注力商品別売上高（環境配慮型機器）

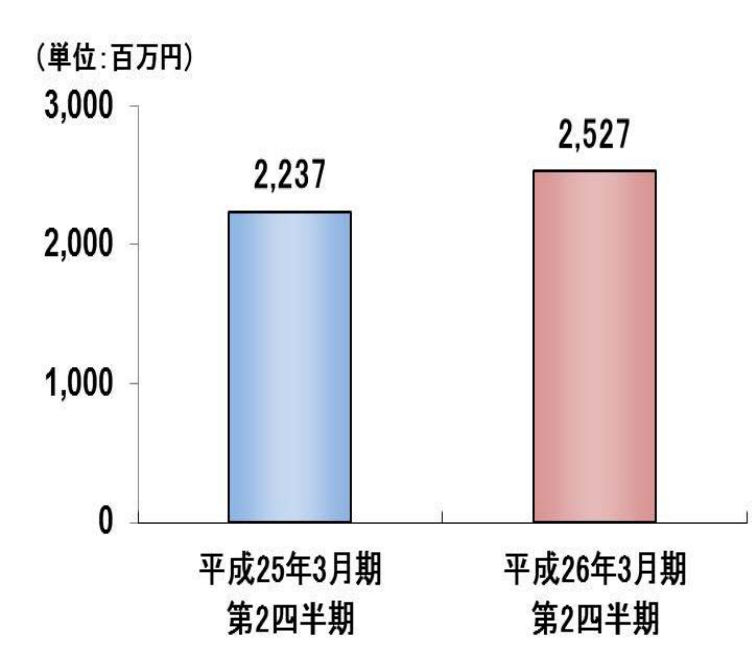
環境に配慮した新エネルギー・省エネ・ オイル関連機器

環境保全意識の高まり
CO_2排出削減、法規制対応

省エネ、廃棄物量削減
新エネルギー導入、バイオマス燃料利用

環境計測・分析・省エネ対応関連機器
環境維持・オイル計測・リサイクル関連機器
風力発電・太陽光発電・燃料電池関連機器

(注) 売上高は、当社設定の注力商品についての実績です。
水質、大気、排ガスの計測・分析機器、放射線量計、
電力監視、省エネブロア、省エネコンプレッサー、
破砕機、集塵システム、清掃洗浄装置、水処理装置、
路面清掃車、床面洗浄機、オイル清浄度計測、LED照明、
オイル濾過・分離装置、エネルギー関連設備　等



水質・ガス分析機器に加え、オイル清浄度管理機器の販売も堅調で、公共投資に伴い路面清掃車の販売も増加しました。また、新エネルギーとして普及が活発なメガソーラーにおいて、関連付帯機器の販売も増加し、売上高は前年同期比13.0%増となりました。

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

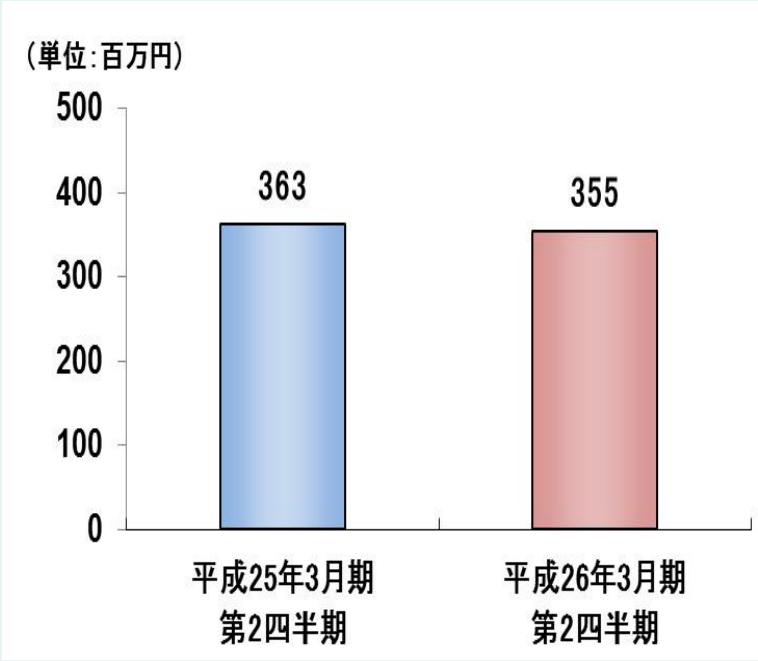
注力商品別売上高（保安・メンテナンス機器）

安定運転維持に必要な
計測制御機器・メンテナンス機器

先行き不透明感
⇒設備投資への慎重な姿勢
⇒既存設備の維持・延命

既存設備の安定運転維持・管理

メンテナンス機器、計測制御機器
のリプレースが必要



ガス検知器や振動計測機器の設備更新案件は横ばいで推移しておりますが、設備保全に使用する厚さ計等ハンディタイプの点検機器の販売が減少し、売上高は前年同期比2.2%減となりました。

(注) 売上高は、当社設定の注力仕入先・商品についての実績です。
ガス検知器、振動計、騒音計、工業用ビデオスコープ、火災検知関連、漏油検知器、ポータブル電気テスター、ポータブルガス分析機器、他ポータブルタイプの機器　等
※設備、機器の点検、校正業務等も含んでおります。

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

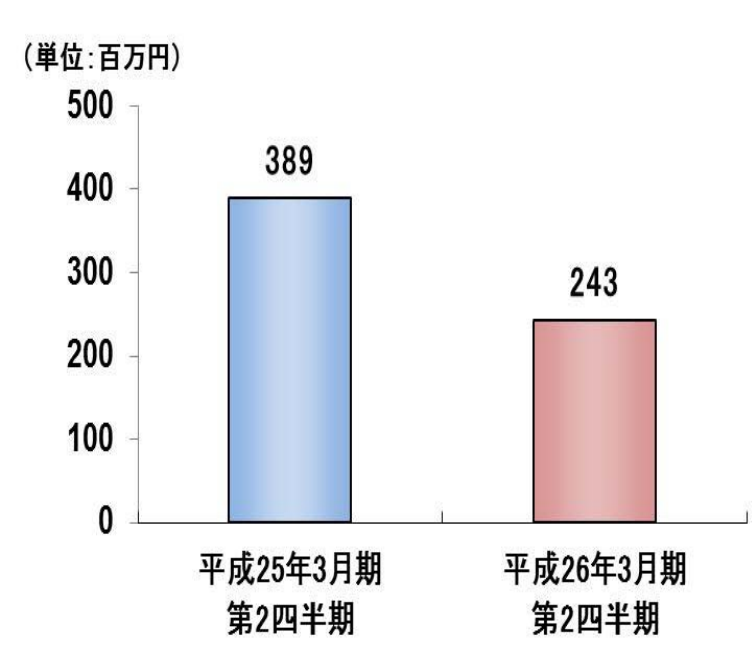
重点市場別売上高（研究開発）

先端技術開発部門への
研究開発関連機器

持続的成長⇒新製品開発⇒研究開発投資

素材から機能製品へ（付加価値UP）
生産技術部門や品質保証部門などの
先端技術研究分野

研究開発機器・設備の
コーディネート、ソリューション



自動車関連メーカー向けに大気汚染防止機器用検査装置や、従来から取り組んでいる燃料電池研究開発分野での燃料電池セル等の販売は堅調に推移したものの、前年のような評価分析装置の大口案件がなく、売上高は前年同期比37.4%減となりました。

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

重点市場別売上高（中国）

経済のグローバル化を視野に海外展開

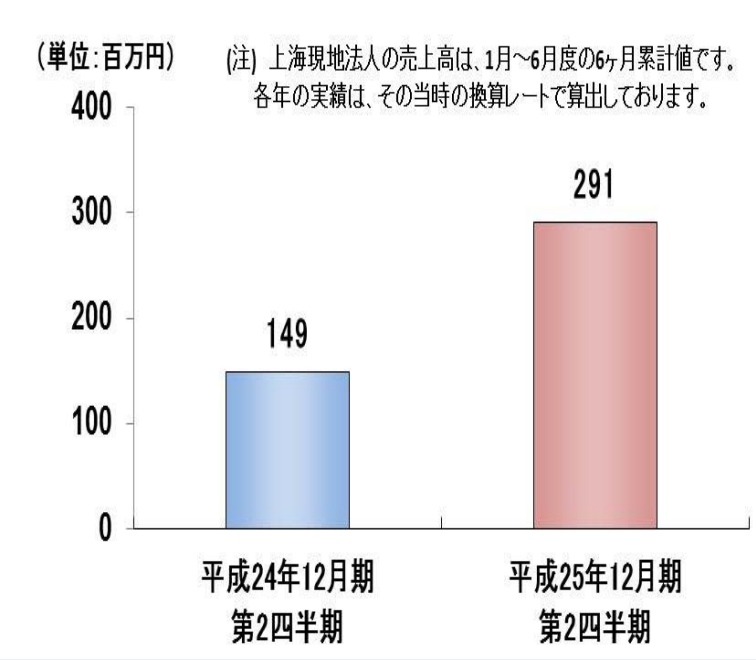
日本国内情報の有効活用による
日系企業への開発営業

↓

核となる仕入先の発掘

↓

**環境整備・自動化・
省力化・省エネ
⇒合理化投資へ注力**



現地に進出している日系/欧米メーカーとの販売提携が強化されてきており、温度センサーや流量計等の工業用計測制御機器の販売が増加しました。また、継続納入品であるエレベーター用電流センサーの販売も好調で、為替換算レート差もあり、売上高は前年同期比95.0%増となりました。

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

説明内容

平成26年3月期　連結業績見通し

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

【連結】通期業績見通し

（単位：百万円）	平成25年3月期				平成26年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通　期	前年同期比	第2四半期	前年同期比	通期(見通し)	前年同期比
売上高	12,058	▲ 2.9%	26,908	▲ 4.2%	12,124	+ 0.6%	28,000	+ 4.1%
営業利益	166	▲ 20.7%	567	▲ 18.3%	109	▲ 34.2%	610	+ 7.4%
経常利益	166	▲ 21.1%	569	▲ 18.1%	135	▲ 18.8%	610	+ 7.1%
当期純利益	79	▲ 36.2%	312	▲ 8.1%	65	▲ 17.7%	317	+ 1.3%
1株当たり当期純利益	12.58 円	▲ 36.2%	49.39 円	▲ 8.2%	10.35 円	▲ 17.7%	49.00 円	▲ 0.8%
総資産	15,737	▲ 0.8%	17,446	▲ 6.3%	16,391	+ 4.2%	—	—
純資産	6,595	+ 3.0%	6,859	+ 3.5%	6,909	+ 4.8%	—	—
自己資本比率	41.9%	+ 1.5	39.3%	+ 3.7	42.2%	+ 0.3	—	—

通期業績見通し

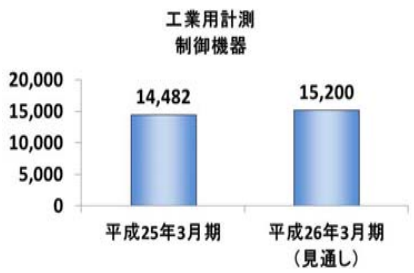
- 当社グループの事業領域においては、公共投資や民間企業の設備投資に回復の動きが見られ、受注高は計画通り堅調に推移していることから、平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、現時点では平成25年5月13日に発表いたしました業績予想通りであります。

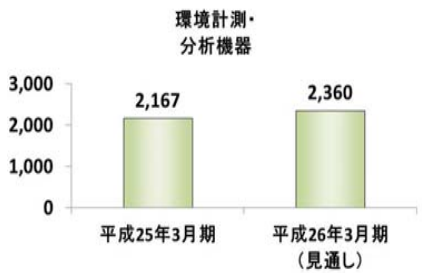
Copyright (C) EIWA Corp. 2013

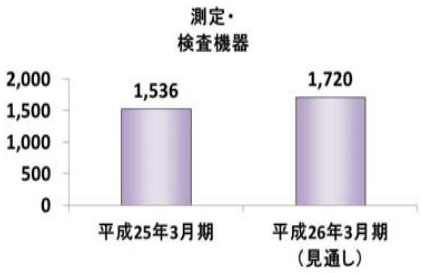
【連結】通期品目別売上高見通し

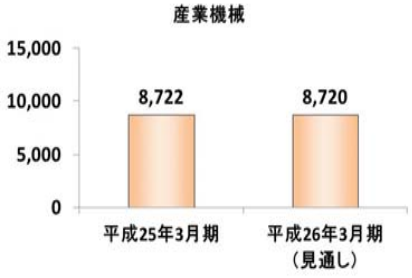
（単位：百万円）

	平成25年3月期				平成26年3月期						進捗率（対見通し）
	第2四半期	構成比	通 期	構成比	第2四半期	構成比	前年同期比	通期（見通し）	構成比	前年同期比	
工業用計測制御機器	6,774	56.2%	14,482	53.8%	6,609	54.5%	▲ 2.4%	15,200	54.3%	+ 5.0%	43.5%
環境計測・分析機器	965	8.0%	2,167	8.1%	1,165	9.6%	+ 20.8%	2,360	8.4%	+ 8.9%	49.4%
測定・検査機器	622	5.2%	1,536	5.7%	788	6.5%	+ 26.7%	1,720	6.1%	+ 11.9%	45.8%
産業機械	3,696	30.7%	8,722	32.4%	3,560	29.4%	▲ 3.7%	8,720	31.1%	▲ 0.0%	40.8%
合 計	12,058	100.0%	26,908	100.0%	12,124	100.0%	+ 0.6%	28,000	100.0%	+ 4.1%	43.3%







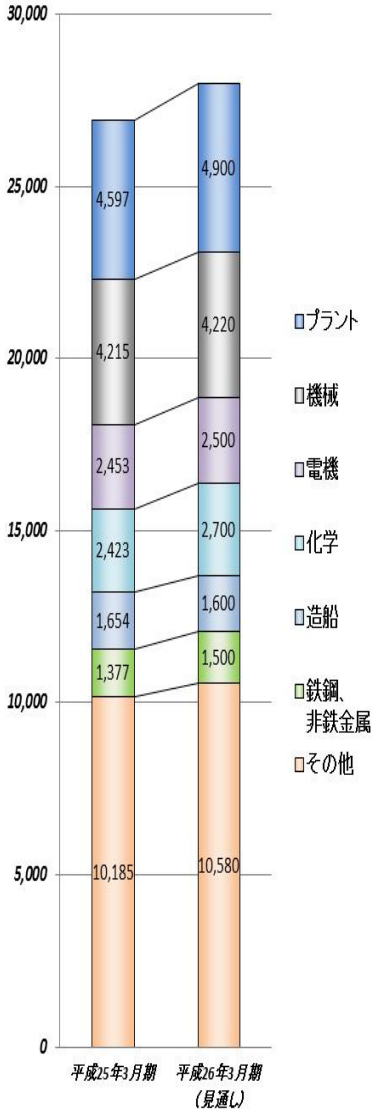


Copyright (C) EIWA Corp. 2013

【連結】通期業界別売上高見通し

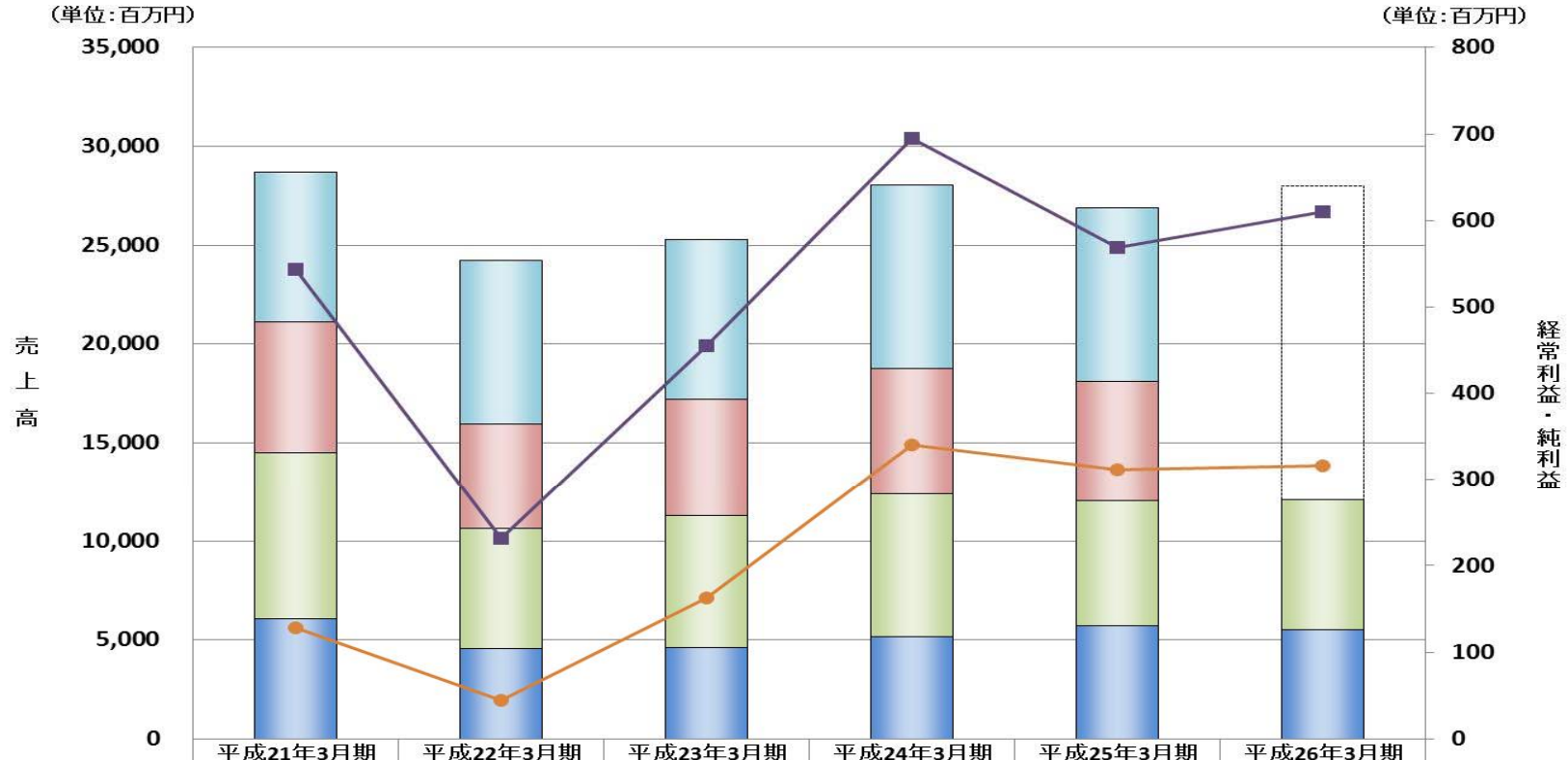
（単位：百万円）

	平成25年3月期				平成26年3月期					
	第2四半期	構成比	通期	構成比	第2四半期	構成比	前年同期比	通期（見通し）	構成比	前年同期比
プラント	2,093	17.4%	4,597	17.1%	1,873	15.5%	▲ 10.5%	4,900	17.5%	+ 6.6%
機械	1,825	15.1%	4,215	15.7%	1,873	15.5%	+ 2.6%	4,220	15.1%	+ 0.1%
電機	1,081	9.0%	2,453	9.1%	1,085	9.0%	+ 0.3%	2,500	8.9%	+ 1.9%
化学	1,229	10.2%	2,423	9.0%	1,183	9.8%	▲ 3.8%	2,700	9.6%	+ 11.4%
造船	884	7.3%	1,654	6.1%	775	6.4%	▲ 12.2%	1,600	5.7%	▲ 3.3%
鉄鋼・非鉄金属	661	5.5%	1,377	5.1%	785	6.5%	+ 18.8%	1,500	5.4%	+ 8.9%
その他	4,282	35.5%	10,185	37.9%	4,547	37.5%	+ 6.2%	10,580	37.8%	+ 3.9%
合　計	12,058	100.0%	26,908	100.0%	12,124	100.0%	+ 0.6%	28,000	100.0%	+ 4.1%



Copyright (C) EIWA Corp. 2013

【連結】売上高・経常利益・純利益業績推移



	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
第4四半期 売上高	7,589	8,306	8,061	9,293	8,770	15,875 (見通し)
第3四半期 売上高	6,640	5,323	5,912	6,380	6,079	
第2四半期 売上高	8,405	6,044	6,694	7,205	6,326	6,570
第1四半期 売上高	6,110	4,599	4,638	5,208	5,731	5,554
通期 売上高	28,745	24,273	25,307	28,087	26,908	28,000(見通し)
通期 経常利益	544	232	455	695	569	610(見通し)
通期 純利益	128	44	163	340	312	317(見通し)

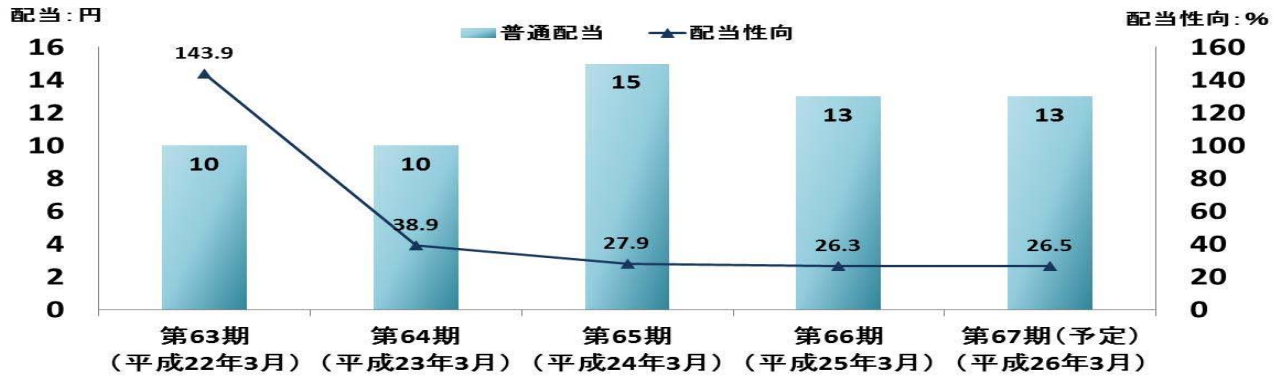
※ 平成22年3月期より、端数処理の方法を四捨五入から切捨てに変更しております。

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

株主還元策

【配当政策】
配当額：1株につき年10円を最低限維持　・　配当性向：30%を目標

	第63期（平成22年3月）	第64期（平成23年3月）	第65期（平成24年3月）	第66期（平成25年3月）	第67期（平成26年3月）
普通配当	10.00円	10.00円	15.00円	13.00円	13.00円（予定）
配当性向	143.9%	38.9%	27.9%	26.3%	
株主優待（500株以上）	クオ・カード（1,000円）	クオ・カード（1,000円）	GREENSHOES CARD（1,000円）	GREENSHOES CARD（1,000円）	
ROE（株主資本利益率）	▲0.3%	3.7%	5.2%	4.3%	



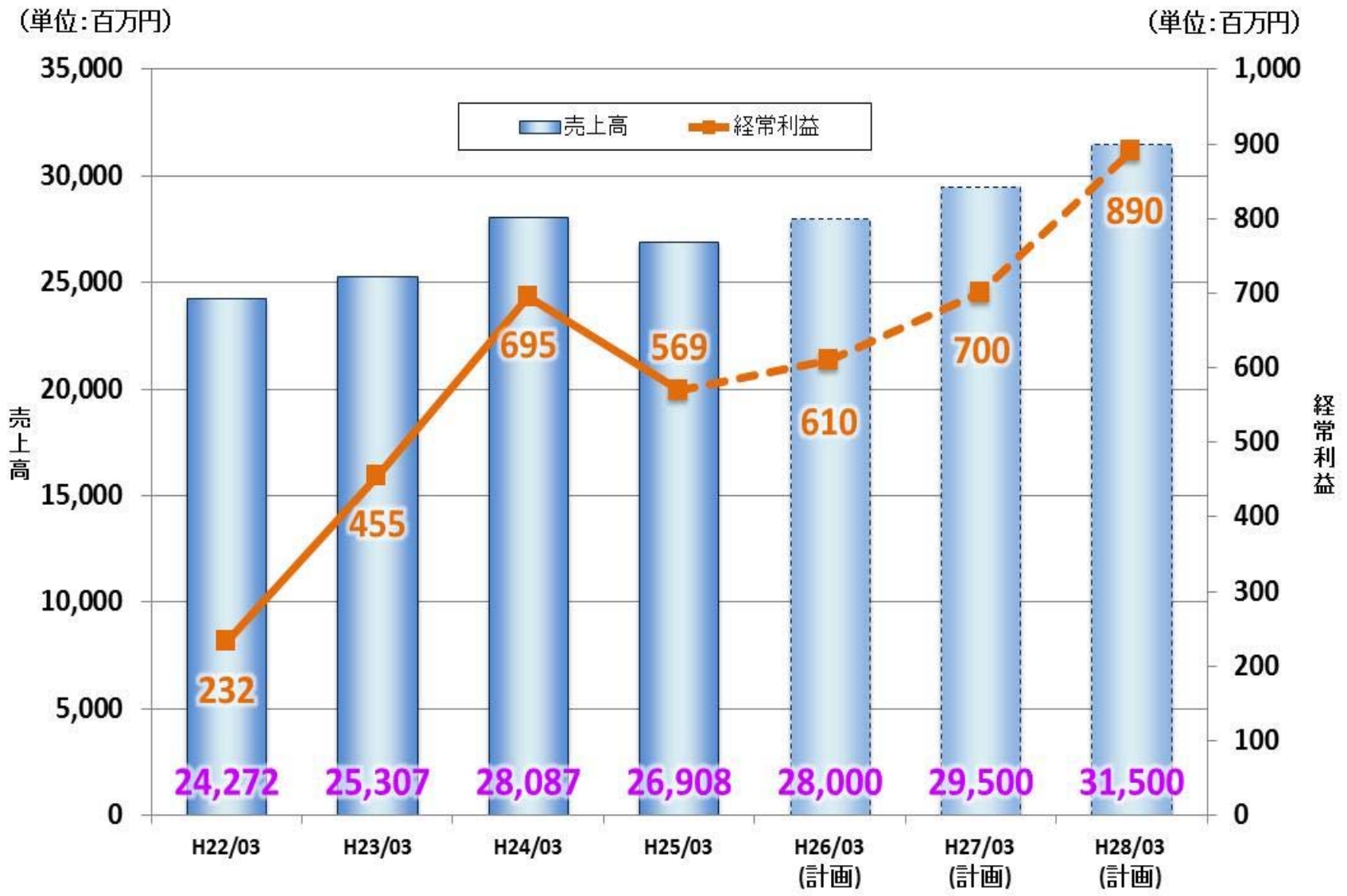
平成26年3月期予定
年間普通配当
13.00円

第2四半期末：5円
期末：8円（予定）

配当性向：26.5%
（純利益：317百万円）
※今年度見通し

Copyright (C) EIWA Corp. 2013

【連結】中期3ヵ年経営計画



Copyright (C) EIWA Corp. 2013

英和株式会社

Progressive Fusion

あらゆる産業のハイテク化に貢献する計測制御と産業機械の総合商社

http://www.eiwa-net.co.jp

Copyright (C) EIWA Corp. 2013